

ジャパンサーチ正式版公開に向けて

国立国会図書館

令和元年度の作業内容：機能の拡張・改善

(12月10日リリース内容)

- UXデザインの改善
 - ヘッダ・フッタ周りの改善、検索小窓の追加
- 検索機能の改善
 - メタデータのローマ字読みの自動生成機能の追加
 - 共通項目ラベルの追加
 - ・ デジタルコンテンツURL
 - ・ 解説
 - データベース基本情報項目の追加
 - ・ コンテンツ種別
- ギャラリーのエディタ機能の改善

(今後の作業予定)

- UXデザインの改善
 - 2月、3月に分けてリリース予定
- 検索性能の改善
- ギャラリーのエディタ機能の新規追加（タイムライン等）



12/10リリース後のトップページ

正式版に向けて（検討用メモ）

✓正式版までに行うべきことは何か？

一定レベルの機能は提供されていると考えているが、正式版公開後も改善は継続する。何をもって正式版とするか。

✓公開イベントはどのような内容がよいか？

正式版公開までの取組（案）

- ① 連携コンテンツの拡充
⇒本日「4. 各分野・地域におけるつなぎ役の役割と分担の明確化について」で議論
- ② 利活用の促進
 - ・サポーター制度の新設（次ページ参照）
 - ・コミュニティサイトの構築（次ページ参照）
- ③ ギャラリーの充実
 - ・本資料のスライド（8ページ以降参照）
- ④ 広報の強化
 - ・連携機関のホームページ等にジャパンサーチへのリンク追加のお願い

サポーター制度及びコミュニティサイト機能について（案）

【サポーター制度】

- 実務者検討委員会構成員及び連携機関からの推薦により、委員会が「サポーター」を指名。
- サポーターは、ジャパンサーチの広報やイベントの開催に協力していただく。
- サポーターには、「コミュニティサイト」でプロジェクトを運営できる権限を与える。

【コミュニティサイト機能】

- ジャパンサーチのコンテンツを紹介する「ギャラリー」や「テーマ別検索」を作り、一時的に公開・共有できるサイト。）→画面イメージはp.5～7参照
- 一般公開の他、同一コミュニティ内の関係者限りでの公開も可能とする。
- コミュニティサイトで作成されたギャラリーやテーマ別検索は、ジャパンサーチの公式画面ではないことを画面上で注意喚起する。また、ジャパンサーチの検索結果には表示されない。
- コミュニティには任意のメンバーを招待できる。

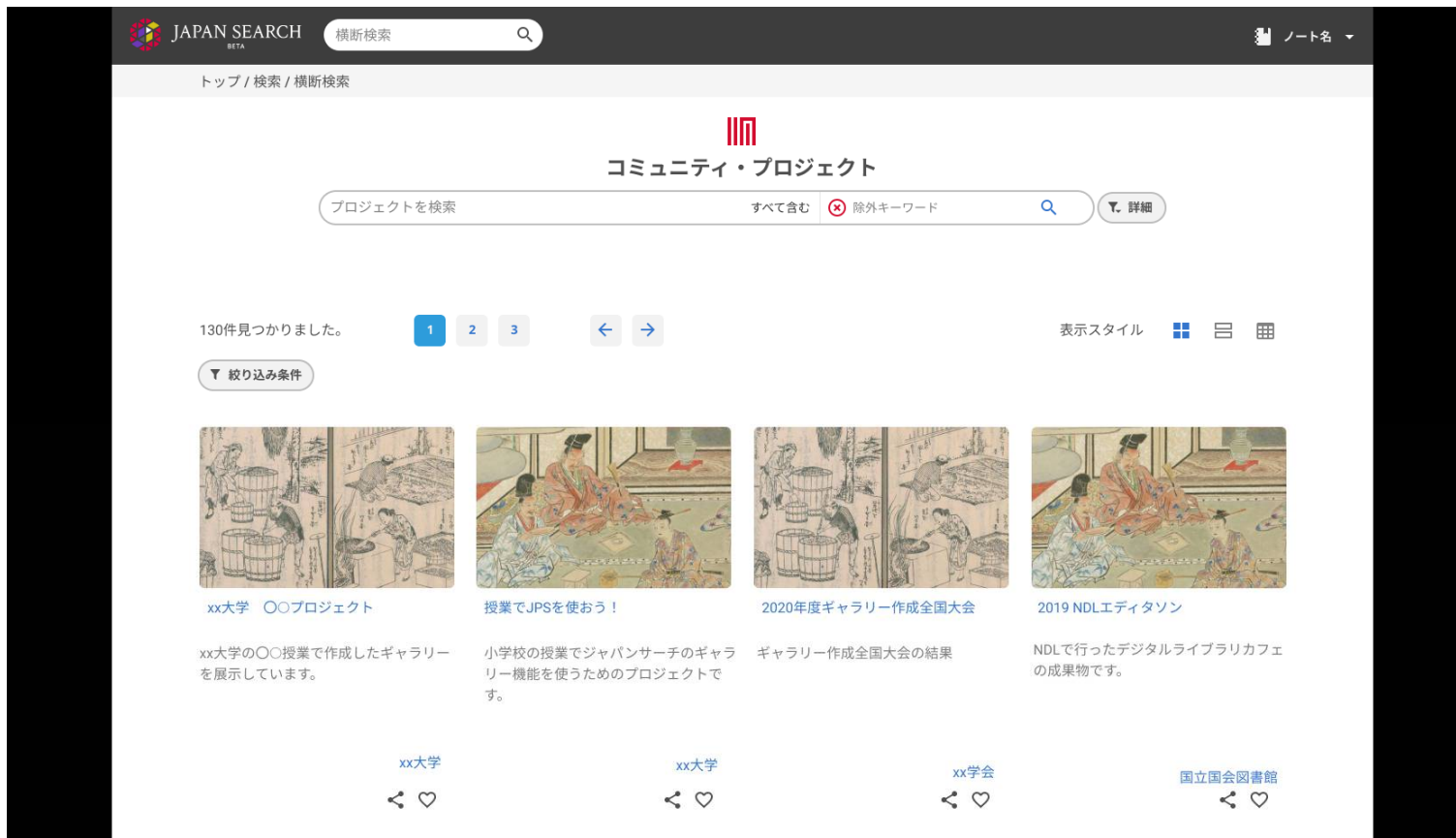
※当面は「サポーター」のみにコミュニティサイトの利用権限・アカウントを付与する。

- 
- 調べものの学習等の授業や、イベントで活用していただき、利活用の裾野を広げる。
 - 学会や連携機関内など、限られたコミュニティ内で、ギャラリーやテーマ別検索を共有し、共同作業も可能とする。
 - 権利上問題なく魅力あるものは、公式に取り込むことも想定

(参考) コミュニティサイトイメージ

(1) コミュニティサイト トップページ

サポーターが、コミュニティサイト機能を使って実施したプロジェクト＝「コミュニティ・プロジェクト」が一覧表示される



※関係者限り公開のプロジェクトは、プロジェクト参加者のみ、一覧に表示される。

(2) コミュニティサイト 個々のプロジェクトのページ

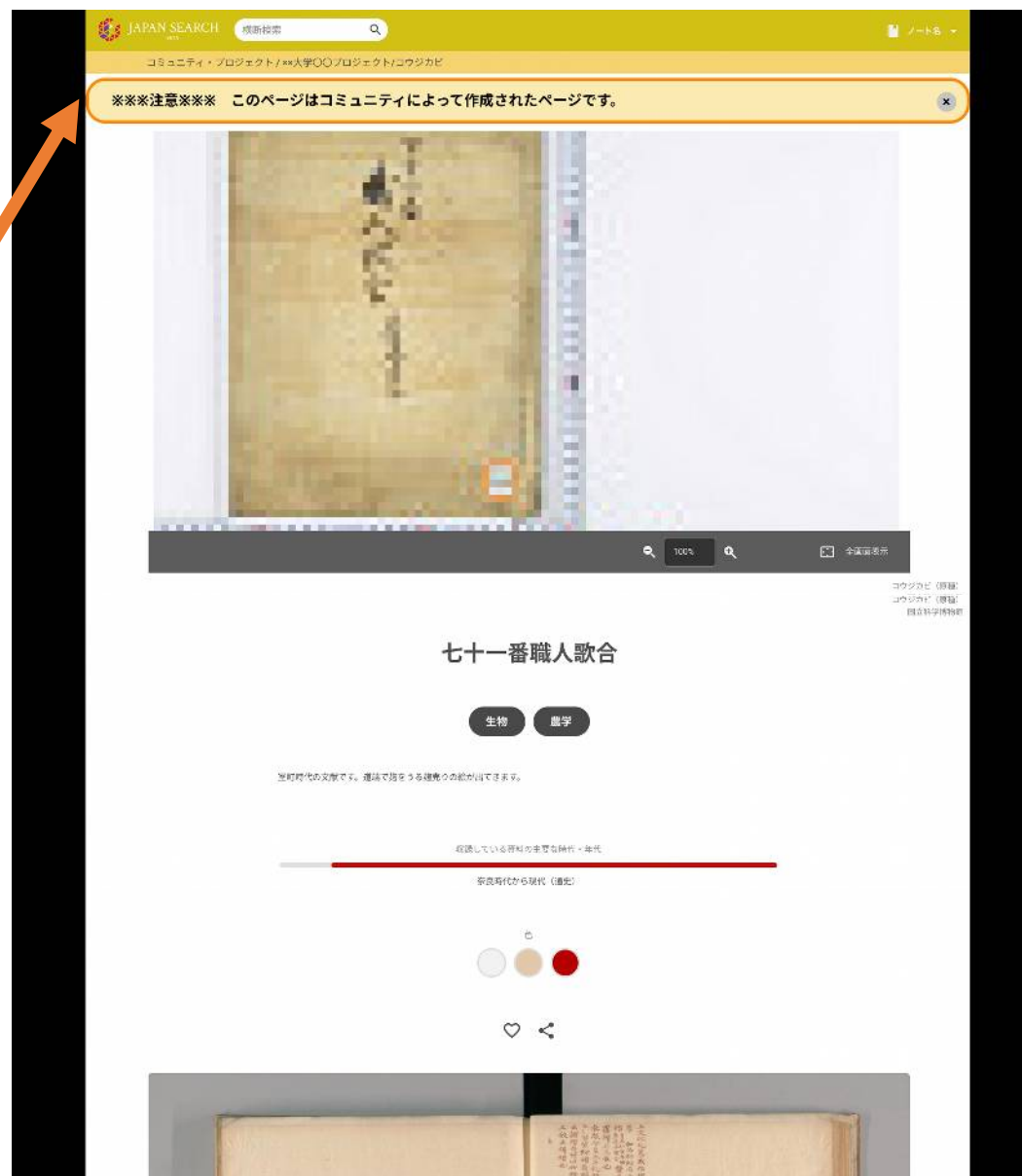
コミュニティ・プロジェクトでは、
ヘッダの色を変え、公式ページと
見た目を差別化する



(3) コミュニティサイト機能で 作成されたギャラリーや テーマ別検索等のページ

コミュニティサイト機能に
よって作成されたページであ
ることを明示する

※ジャパンサーチの通常の検索
結果ではヒットしない



連携機関の推薦資料をまとめたギャラリーの作成について（提案）

- 展示テーマを設定
- 連携機関から、テーマに即した資料の推薦・提供を受け、ジャパンサーチ側で取りまとめてギャラリーとする

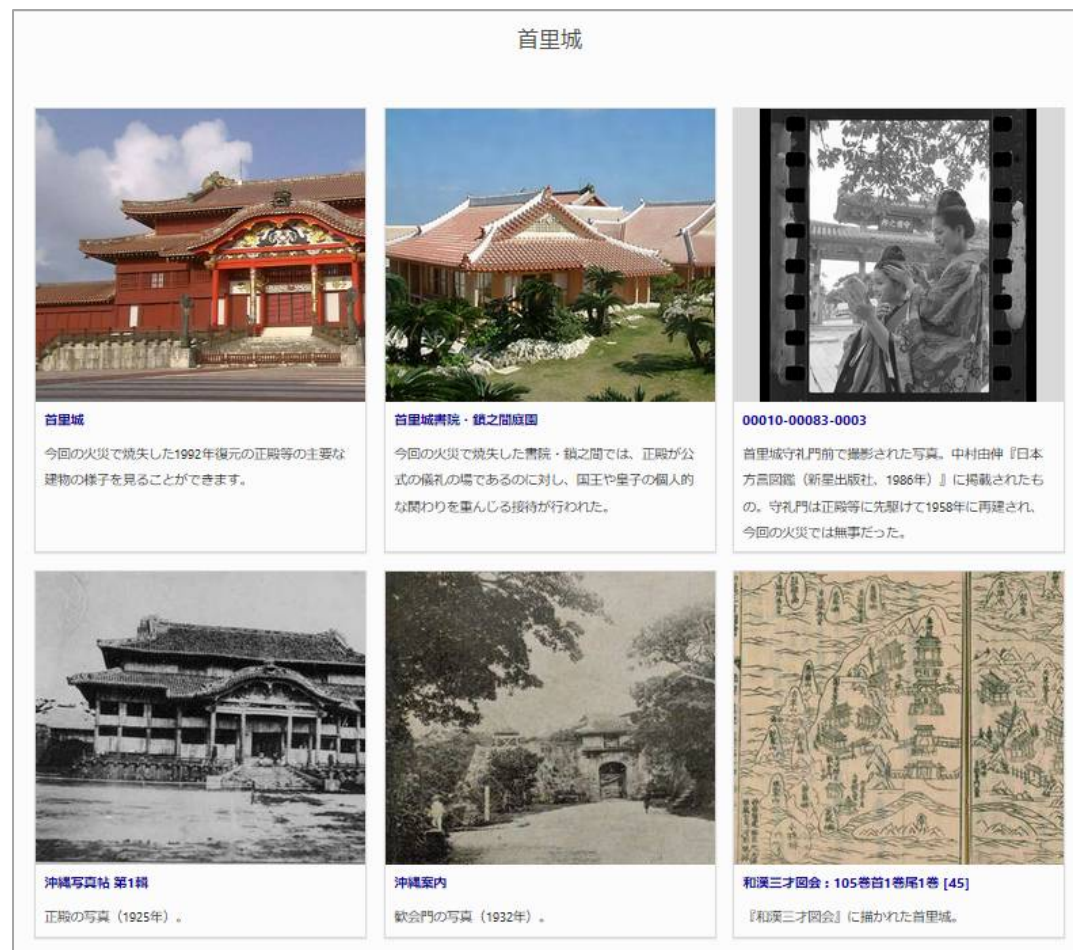
⇒ テーマ出し、資料提供に御協力いただきたい

（テーマ案）

- 首里城
- 万葉集
- 1964年東京オリンピック
- 和食

左上から：

- (1) みちしる, https://jpsearch.go.jp/item/michi-D0004990223_00000 著作権あり
- (2) 文化遺産オンライン, <https://jpsearch.go.jp/item/bunka-164821> 著作権あり
※サムネイル画像は文化遺産オンラインより <https://bunka.nii.ac.jp/db/heritages/detail/164821/3>
- (3) 写真原板データベース, https://jpsearch.go.jp/item/photo-00010_00083_0003 著作権あり
- (4) 国立国会図書館デジタルコレクション, <https://jpsearch.go.jp/item/dignl-967840> PDM
- (5) 国立国会図書館デジタルコレクション, <https://jpsearch.go.jp/item/dignl-1170658> PDM
- (6) 国立国会図書館デジタルコレクション, <https://jpsearch.go.jp/item/dignl-2596392> PDM



「首里城」の作成イメージ

今年度の作業内容：ギャラリーの拡充（案）

1. NDLが外部委託により、ギャラリー約100点を作成 ※取組中

- 連携機関の推薦資料や過去の展示資料をまとめたギャラリー、連携機関の企画展と連動したギャラリーの作成も含めて検討中
- ⇒ 東京国立博物館、国立科学博物館、国立美術館、国立公文書館、早稲田大学演劇博物館、立命館大学アート・リサーチセンター等からヒアリングを実施

2. マイノート機能を使ったキュレーション体験イベントの開催 ※取組中

- 11/30（土）「ジャパンサーチ×エディタソンー新しいキュレーションを模索する」
<https://lab.ndl.go.jp/cms/>
- 完成度の高い作品は、参加者の許諾を得て、ジャパンサーチに掲載予定

3. 研究者・学芸員等のマイノートの公開

- 連携機関の研究者等に、マイノート作成を依頼できないか

4. 展覧会等の企画と併せてのギャラリー作成

5. 既存ギャラリーの監修・修正

(終了報告) マイノート機能を使ったキュレーション体験イベント <https://lab.ndl.go.jp/cms/> 「ジャパンサーチ×エディタソンー新しいキュレーションを模索する」

- 11月30日（土）13:00～17:00 国立国会図書館東京本館で開催
- 講師2名から講義：キュレーションの手法、デジタルデータを用いたキュレーションの可能性等について
参加者は、5チームに分かれ、マイノート機能を用いて約2時間のキュレーション作業を体験
- 参加者：16名（会社員、学生、研究者、図書館職員等）
- アンケート結果：
 - 満足度：100%（「満足」「どちらかと言えば満足」の合計）
 - 主な意見：
 - ・「マイノート機能は自分の興味関心をまとめられるよいツールだと感じた。」
 - ・「ジャパンサーチで利用可能なサムネイル画像をもっと増やしてほしい。」
 - ・「次回もジャパンサーチ×エディタソンの開催を期待する。」
 - ・「ギャラリーを使ったコンテストを開催すると面白い。」



キュレーション作業の様子



成果物の発表・講師講評

参加者作品一覧

干支の動物たち（1班）
日本の初期の物理学（2班）
物理学...物理？（2班）
ラクガキ素材～自然科学編（2班）
地図から消えた因島市～「尾道市因島」への軌跡～（3班）
教育双六（3班）
旅するイメージ「下る男と上る男」（3班）
箱根駅伝（4班）
描かれた妖怪たち（5班）
書跡の題字と肖像（講師 田良島哲氏）
GORAKU～♪（講師 大井将生氏）
9ga tukutoki（講師 大井将生氏）